

A cartoon illustration of a brown bear and a white rabbit playing a large wooden drum. The bear, on the left, is wearing a red shirt and holding a mallet. The rabbit, on the right, is also wearing a red shirt and holding a mallet. They are both smiling and appear to be enjoying the activity. The drum is positioned between them, and the background is a simple light blue sky with a few clouds.

[illegible]

2学期を振り返って ～学級委員会より～

2学期最後の学年集会で、学級委員会が2学期を振り返り、よかったことや3学期に向けての課題を発表しました。

生活について

- ・部活動の仲間をはじめ、クラスを越えていろいろな人と仲良くなるなど、人間関係が広がった。
- ・その反面、配慮を忘れてしまったり、ふざけすぎて周りに迷惑をかけたりしてしまう行動も見られた。
- ・給食の準備では、早く準備できるようになったクラスと意識が薄れてきているクラスの差がある。
- ・学級委員の呼びかけがなくても、2分前着席が自主的にできるようになるとよい。

学習について

- ・授業中、集中して話を聞いている人が多いが、途中でうるさくなったりすることもあった。
- ・授業やテスト前など、分からないところをお互いに教え合うことができる人が多く、雰囲気が良い。
- ・提出期限内に課題を出す人が増えてきた。早めに課題を終わらせて、繰り返し勉強できるとよい。

行事について

- ・体育大会では、3年生にリードしてもらいながら、ブロックで団結して応援することができた。
- ・文化祭では、i P - Kやダンスなど、有志発表に参加した人がたくさんいて文化祭を盛り上げた。
- ・合唱コンクールでは、練習でもめたこともありましたが、それを乗り越えて素晴らしい合唱ができた。

始業式の予定

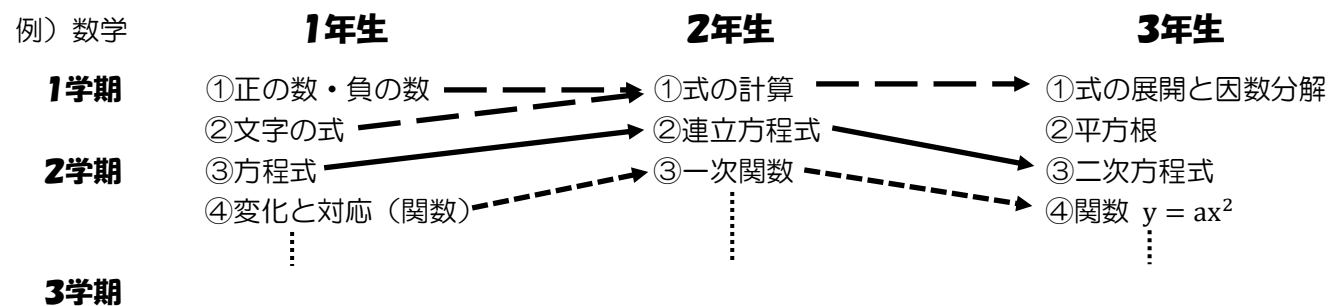
3学期始業式（1月9日）の予定

8：20～	8：40	ST	○持ち物
8：50～	9：05	始業式	通知票（保護者印）
9：20～	10：05	生活点検	筆記用具
10：15～	11：00	学級活動	スリッパ
11：05～	11：15	清掃活動	体育館シューズ
11：25～	11：35	ST	冬休みの課題
11：55		下校完了	



冬休み中の学習について

2学期の学習の様子を振り返ると、学習と部活動を両立しようと家庭学習に励んだり、仲間の考えに耳を傾け、理解を深めたりする姿が多く見られました。一方で、教科によって、また同じ教科でも分野によって、得意・不得意が見受けられるようになってきました。次学年での学習内容とつながりが深いものは特に、この冬休みで復習しておくとうよいと思います。



進路学習について

これまでに、働くことや学ぶことの意義について個人やグループで考え、学習を進めてきました。3学期は、どのような職業があるのか、個人の適性や興味・関心をもとに詳しく調べていきます。その一環として、「身近な人の職業インタビュー」という課題を出しました。お子様の将来に向けての大切な学習です。ご家庭でも、進路についてお話しいただけますようお願い致します。

『命の授業』を行いました



12月14日（木）に、豊明市保健センターから助産師、保健師の方を講師にお招きし、「命」についての講話をしていただきました。これまでの心と体の成長について、また、人によってさまざまな考えがあることについて学びました。

【感想】

- ・ 体、心、声などいろいろな変化にはすべて個人差があることがわかりました。最後の「ナンシー」の話は少し感動しました。医者が、はり紙をはったから、みんな「ナンシー」と笑って呼びかけるというのがとても素敵で、しかもそれでナンシーが笑ったり、言葉をしゃべり始めたりして本当にすごいと思いました。人の力で心を動かせたりするのは本当、人ってすごいと思いました。（1組）
- ・ 自分は親からの愛情をたくさんもらって育ってきたから、愛情の大切さなんてよく考えたことなんてなかったけど、この授業で出てきた「ナンシー」の話をきいて、人間は愛情がないと育つことができないことを知って、愛情の大切さを改めて知った。（2組）
- ・ 「いつまでも小さい子」という「ナンシー」のお話をしてくれて、目には見えない愛情の大切さがわかりました。そして、自分も家族からたくさんの愛情を与えられながら育てられたことを改めて感じることができました。（3組）
- ・ 「ナンシー」の話を聞いて、人間を育てるには、愛情が無いと育てられないのだなと思いました。赤ちゃんは自分で生きていくことができないので、大人が愛を持って接しないと、赤ちゃんは育たないんだなと、とても感じました。僕も、もっと周りの人に愛情を持って接したいと思いました。（4組）
- ・ 自分の命の大切さ、自分の心と体の変化と対応について学んで、今回教えてもらったことを日常生活に生かして過ごしていきたいと思います。何か心や体に関する悩みがあれば、友だちや両親などに相談していきたいと思いました。（5組）
- ・ 僕は、この命の授業をうけて、生まれてきたことに何も思わず、普通のことだと思っていました。けれど、親が僕のためにやってきてくれていたことをよく分かったので、これからも自分を大切にしたいです。（6組）
- ・ 今回の授業を聞いて、自分も大人になったら、まわりの人を気づかい、子どもに精一杯愛を育てることができるよう、そんな人になりたいと思いました。そのために、友だちやまわりの人に思いやりをもって、優しく接していきたいです。（7組）